

# SSHマンスリー



スーパーサイエンスハイスクール通信

## ～ 第二回：臨海実習の報告 ～

### 加太臨海実習 & クリーン作戦

今年度は、四月二十八日(月)に、一年生による加太臨海実習と海岸のクリーン作戦を実施しました。

今回で、臨海実習は四十五回目、クリーン作戦は十一回目となりました。

当日は、雨の予報となっていたが、途中で少し雨が降った程度で無事に実施することができました。

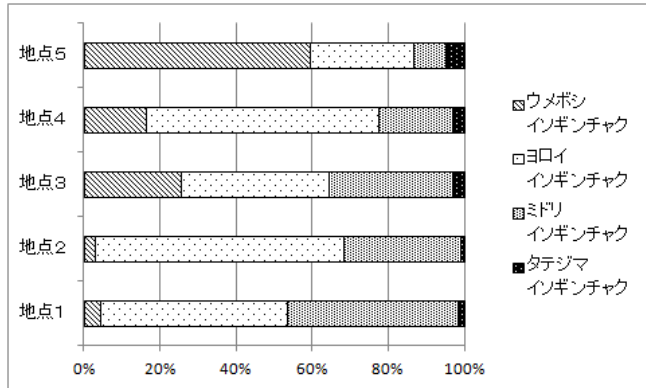


生物観察の様子

生物観察は、昨年に比べ、観察時期が少し早く、多くの海藻が生えていたために、小型の生物は少し探しにくそうでした。しかし、そんな中でもヒラムシなどを見つけている人もいました。また、大きなアメフラシが交尾をしているところを観察しているグループもあり、普段の授業ではできない体験ができました。

イソギンチャクの個体数調査については、各クラス8名ずつの班に分かれ、沖側から「地点1、地点

2、地点3、地点4、地点5」を設定し、それぞれ調査しました。調査対象となったイソギンチャクは、ウメボシイソギンチャク、ヨロイイソギンチャク、ミドリイソギンチャク、タテジマイソギンチャクの4種です。左のグラフは各地点別の各種の占める割合を表したものです。



ウメボシイソギンチャクは岸側に多く見られ、沖の方に行くほどほとんど見られなくなり、ヨロイイソギンチャクやミドリイソギンチャクが多くなるという結果が得られました。また、今回の調査ではタテジマイソギンチャクがあまり見つかりませんでした。理由としては、他のイソギンチャクに比べかなり小さいことや、当日、

岩が雨で濡れ足場が悪かったために探されなかつたことなどが考えられます。来年も同様の調査を予定しているのでその点についても調べていこうと思います。



調査の様子(1Bの地点4)

調査終了後、海岸クリーン作戦を行いました。海岸には、空き缶、ペットボトルなど連休中に捨てられたと思われるゴミや、陶器のかけらなどが見られ、それらを拾いながらバスまで移動しました。ゴールデンウィーク中での実施であったこともあり、昨年よりもゴミが多いように感じましたが、皆さんのおかげでとてもきれいになりました。お疲れ様でした。



今回集められたゴミ

### 本年度のSITP 始動しました

前回紹介したSITP(課題研究)ですが、本年度は、二年A組と二年E組の理系選択者の合計五十八人が参加します。また、研究する分野は「物理・化学・生物・看護・地震・数学・音楽」の七種類となりました。

このSITPでは、各研究分野において、その内容をより深く探求することはもちろん、その内容を周囲の人たちに伝える力も身につけることを目標としています。本年度も校内では文化祭でのポスターセッションや、成果発表会などが予定されていますので、SITPを受講していない生徒の皆さんもしっかり見てあげてください。

本年度はSSHマンスリーでも機会を見て、各班の研究の内容や様子を紹介していきたいと思えます。楽しみにしておいて下さい。

### 現時点での予定

#### 特別講義

七月中旬を予定

#### 特別課外授業

八月五日～七日

『関東研修(一年)』